



埼玉県議会議員

# 山口京子

発行：埼玉県議会自由民主党議員団



新型コロナウイルス感染  
予防を徹底しましょう

県議会6月定例会

## 新型コロナウイルス感染症拡大に備え体制強化へ

【第5号】約 **107億4,118万円**

一般会計補正予算

【第6号】約 **1,484億4,435万円**

### 過去最大規模の補正予算を議決!!

県議会6月定例会は6月15日から7月3日にかけて開催し、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を盛り込んだ一般会計補正予算『【第5号】補正予算107億4,118万1千円及び【第6号】補正予算1,484億4,435万9千円』を議決しました。

その内訳は、【第5号】補正予算は、民間によるPCR検査体制のさらなる充実と30分で結果が分かる抗原検査の導入等に30億3,901万3千円、中小企業に対する支援として「新型コロナウイルス感染症対応資金※1」及び「経営安定資金※2」の融資枠を拡大するために56億2,690万円、さらに、子供たちの学びの機会を確保するため、県立学校のICT環境の早期整備のために9億3,192万9千円が計上されています。

【第6号】補正予算は、6月12日に成立した国の第2次補正予算に対応したもので、新型コロナの入院患者を受け入れる医療機関の空き病床に対し1日上限30万1千円を助成する事業が盛り込まれています。その他、感染症専門医など4人1組の「COVMAT(コロナ対策チーム)」を設置する事業に約1億1,509万円、県内の中小企業や個人事業主を対象とした家賃支援に約120億2,354万円が計上されています。

6月定例会ではさらに、本会議場での3密を防ぐため、採決時以外は出席議員を3分の2にし、3分の1の議員は別室で審議をする体制にした他、私たち自民党県議団が提案した、県の新型コロナウイルス対策を検証するための特別委員会の設置を決めています。

※1 = 埼玉県新型コロナウイルス感染症対応資金については、埼玉県庁産業労働部金融課 企画・制度融資担当 ☎048-830-3801 へご相談ください。

※2 = 経営安定資金、経営あんしん資金、緊急借換資金については、地元の蓮田市商工会、またはお取引引きのある金融機関へご相談ください。

※【第5号】【第6号】補正予算の主な事業概要は2頁に掲載しています。



#### 9月議会は一般質問を予定しています

#### 中小・小規模事業者等への資金繰り支援

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う資金需要への対応

制度融資枠の更なる拡大 8,000億円 ⇒ **1兆2,000億円**

##### (1) 新型コロナウイルス感染症対応資金の拡充

- ◆ 融資枠の拡大 5,000億円 ⇒ **7,500億円**
- ◆ 資金の概要 当初3年間無利子・無担保・無保証料  
融資限度額：3,000万円

【参考】これまでに実施した主な資金繰り支援策

**新型コロナウイルス感染症対応資金の創設**  
・国の緊急経済対策との連動により、当初3年間無利子・設置最大5年の新たな資金を創設  
・融資枠：5,000億円

##### 経営安定資金、経営あんしん資金の拡充

- ・融資利率の引下げ(▲0.5%)
- ・融資限度額の拡大(5,000万円→最大1億6,000万円)
- ・融資期間の延長(7年以内→10年以内)
- ・据置期間の延長(1年以内→5年以内)

##### 緊急借換資金の創設

- ・融資限度額：1億5,000万円
- ・融資期間：10年以内(据置1年以内)

##### (2) 経営安定資金の拡充

- ◆ 融資枠の拡大 500億円 ⇒ **2,000億円**
- ◆ 資金の概要 災害復興 融資利率：0.5% 保証料：0.8%  
特定業種 融資利率：0.6% 保証料：0.68%  
融資限度額：最大1億6,000万円

#### 県立学校におけるICT環境の整備加速化

##### 「1人1台端末」の早期実現とオンライン学習の充実

・児童生徒に1人1台端末環境の整備

1億167万5千円

- ① 義務教育段階の児童生徒1人1台端末整備を今年度中に実施  
※高校段階の生徒についてはBYODの導入も含めて1人1台端末を実現
- ② 障害のある児童生徒が、端末の使用に当たって必要となる入力支援装置を整備



⇒ 1人1人に寄り添った深い学びの実現

・オンライン学習のための通信環境の整備

6億3,832万7千円

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大等により今後起こり得る臨時休業等の緊急時にも備えた通信環境整備  
・県立学校すべてに大容量高速通信回線を新規整備
- ② オンライン学習等を実施するためのカメラなど通信装置の整備
- ③ Wi-Fi環境が整っていない家庭にモバイルルーター貸与



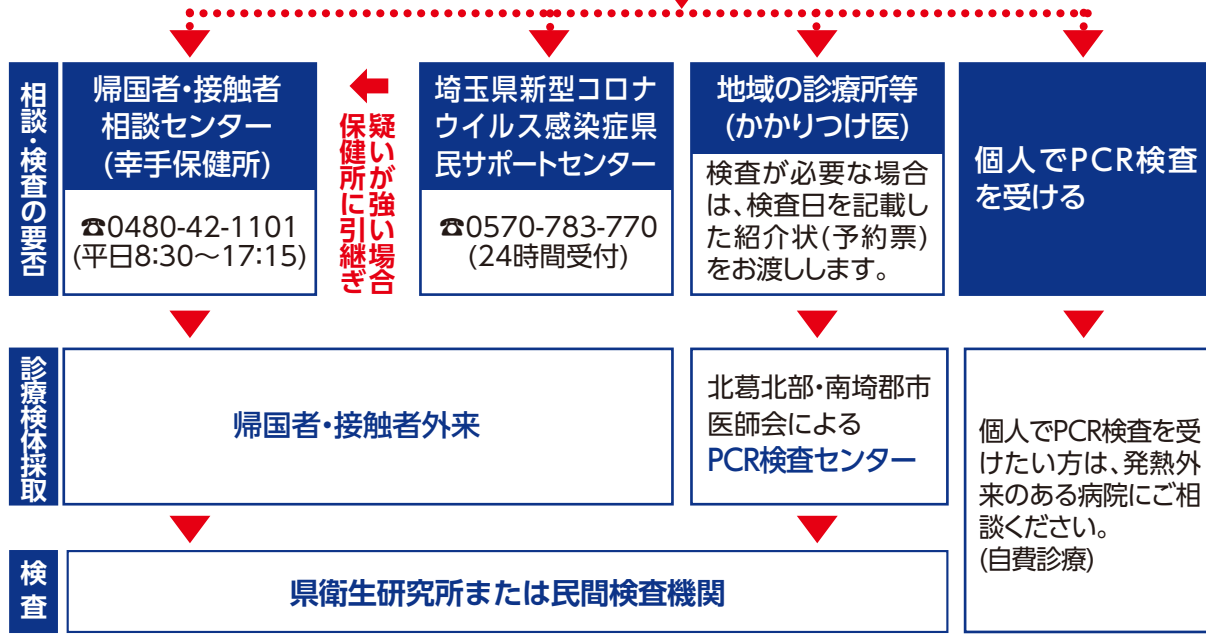
⇒ 双方向型オンライン学習(補習学習、家庭学習)の充実

## 6月より新型コロナウイルス感染症の検査体制が強化されました!

これまで帰国者・接触者外来でしか検査が出来ませんでしたが、5月末に北葛北部・南埼玉市医師会地域のPCR検査センターが開設されました。これにより検査までの待機日数が大幅に短縮されました。



- 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある
- 発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く
- 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある



## ふじみの救急クリニック視察

7月14日、三芳町にあるふじみの救急クリニック(理事長・院長 鹿野晃氏)を自民党県議8人(1期生)で視察しました。



鹿野院長から説明を頂きました。

ふじみの救急クリニックは、早くに発熱外来を開設し、PCR検査も随時行っている民間医院です。救急病院なので救急車もあり、救急救命士が常駐しており隣地に発熱外来用のプレハブが建ち並んでいます。

現在、県内のPCR検査数850が可能で、公的な機関である保健所を介した各郡市医師会のPCRセンターや衛生研究所や大学の研究室等で350、残りの500がふじみのクリニック等の民間病院で行なわれています。こどもの陽性者が出始めているとのことでクリニックでは各園、小中学校へ出向いて検査をするなどの対応も始めています。最前線で次から次へと、しなければならない事が多く、医療従事者の方々に改めて感謝するとともに、変容していくコロナの一日も早い究明と収束を願いつつ、クリニックを後にしました。

※ふじみのクリニックでのPCR検査料金は32,000円で陰性証明書の発行は3,000円で陽性の人は全て公費になります。

## 県議会6月定例会 補正予算【第5号】【第6号】から主な事業をご報告します

事業名	金額(千円)	事業概要
中小企業・個人事業主等に対する家賃への支援(産業労働部)	12,023,547 【第6号】補正予算	厳しい経営状況に置かれている県内中小企業や個人事業主等に家賃支援金を支給(賃借人・賃貸人に支援)
●埼玉県中小企業・個人事業主等家賃支援金に関するお問い合わせは、埼玉県中小企業等支援相談窓口 ☎0570-000-678		
中小企業に対する資金繰り支援(産業労働部)	5,626,900 【第5号】補正予算	県制度融資枠(新型コロナウイルス感染症対応資金と経営安定資金)を拡大
●経営安定資金、経営あんしん資金、緊急借換資金については、蓮田市商工会またはお取引のある金融機関へご相談ください。 蓮田市商工会 〒349-0111 蓮田市東6-1-8 ☎048-769-1661/FAX 048-769-1662		
緊急小口資金等の特例貸付の実施(蓮田市社会福祉協議会)	13,667,941 【第6号】補正予算	緊急小口資金等の特例貸付を継続するために必要な貸付原資を補助
ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給(福祉部)	544,050 【第6号】補正予算	収入の減少や子育て負担の増加が生じているひとり親世帯へ臨時特別給付金を支給
県民相談体制の強化(保健医療部)	1,166,666 【第6号】補正予算	県民サポートセンターの継続、帰国者・接触者相談センター業務の郡市医師会への委託継続等
検査・医療提供体制の強化(保健医療部)	1,455,276 【第5号】補正予算	抗原検査の保険適用承認に伴う公費負担、PCR検査の民間委託及び民間検査機関のPCR検査機器整備への助成、発熱外来PCRセンターの検査体制の充実、医療機関等への感染防護具等の追加配布、入院医療機関への病床確保等への支援、医療従事者等への慰労金の支給、医療機関・薬局等の感染防止対策等の支援【病院=200万円+5万円×病床数、有床診療所(医科・歯科)=200万円、無床診療所(医科・歯科・ホテル)=100万円、薬局・訪問看護ステーション・助産所=70万円を上限として感染防止対策費用を補助】等
	80,839,406 【第6号】補正予算	
市町村事業への助成(保健医療部)	1,045,000 【第5号】補正予算	国からの「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」を活用し市町村が実施する感染拡大防止や医療体制の整備等へ助成【第5号】及び、負担率が国10/10に拡大されたことに伴う増額【第6号】
	1,045,000 【第6号】補正予算	

※宿泊療養者受入施設はこれまでに7施設、約1,000室を確保し感染拡大に備えています。なお、4月後半から8月までの賃貸契約料として約7億円かかっています。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

地方における様々な対応取り組みを支援するため、地域の実情に応じて、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応を後押しするとともに、「新しい生活様式」等への対応を図る観点から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充されました。

埼玉県は、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応分として26,552,370千円、「新しい生活様式」等への対応分として13,221,601千円、合わせて39,773,971千円が国から交付されます。

蓮田市への交付金は下記の通りです。

家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応分	212,867千円
『新しい生活様式』を踏まえた地域経済の活性化等への対応分	269,060千円
合計	481,927千円

■埼玉県政に対する意見や要望など、皆さまの声をお寄せください。

**山口京子県政調査事務所**

蓮田市本町6-7 サンクヴェール506 TEL・FAX 048-876-8776  
 info@k-yamaguchi.com  
 ホームページ http://www.k-yamaguchi.com

